

令和8年度養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修 実施要領

1 目的

- ・高齢者虐待防止法や令和8年3月に改訂された厚生労働省「市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について」（以下「国マニュアル」という。）への理解を深め、自治体内の高齢者虐待対応担当部署と指導監査担当部署等との連携・協働による早期対応や、未然防止・早期発見における基本的な知識や業務について学ぶ。
- ・通報受付時の留意点や事実確認の手順等、終結までの実際の対応や留意点を学ぶ。

2 対象者（定員 50 名程度）

- (1) 市町職員（虐待対応・指導監査担当部署等※1）
- (2) 県職員、県厚生環境事務所・保健所職員

※1) 担当部署が異なる場合は、高齢者虐待対応と養介護施設等の指導監査の担当者等によるべ
ア受講を推奨します（受講者の組み合わせは各市町の状況に応じ調整可）。

3 日程及び会場

	日程	会場
1 日目	令和8年7月23日（木）13時00分～16時30分	オンライン（ZoomMeeting）
2 日目	令和8年8月3日（月）10時00分～16時00分	広島県医師会館 301 会議室

4 内容及び講師（予定）

【1 日目】令和8年7月23日（木）

12:40	13:00	13:05	13:30	16:15	16:30
受付	開会	行政説明	講義（休憩含む）	質疑 応答	閉会

行政説明「広島県における高齢者虐待の状況と監査について」（仮）

説明者：広島県健康福祉局介護政策課

講義 1「養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の最新情報～国マニュアルを中心に～」

講 師：公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部 権利擁護支援室

東京都高齢者・障害者権利擁護支援センター 専門相談員 乙幡 美佐江 氏

【2 日目】令和8年8月3日（月）

9:30	10:00	10:05	11:50	12:50	13:15	15:30	16:00
受付	開会	講義	昼休憩	質疑 応答	講義・演習 ・情報交換	質疑 応答	閉会

講義 2・演習「事例を踏まえた高齢者虐待対応の流れ（帳票※2の書き方含む）」

講 師：公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部 権利擁護支援室

東京都高齢者・障害者権利擁護支援センター 専門相談員 乙幡 美佐江 氏

演習事例は、市町からの報告事例もしくは県内の事例を用います。

※2) 使用する帳票：東京都高齢者・障害者権利擁護支援センター作成。

<講師 乙幡 美佐江 氏 プロフィール>

公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部権利擁護支援室
東京都高齢者・障害者権利擁護支援センター 専門相談員（社会福祉士）
前厚生労働省老健局高齢者支援課 高齢者虐待防止対策専門官

学歴：ルーテル学院大学大学院総合人間学研究科社会福祉学専攻博士後期課程修了。
社会福祉学博士。一般社団法人日本社会福祉学会関東部会 2014 年度奨励賞受賞。
主な著書：「ソーシャルワーク実践による高齢者虐待予防」民事法研究会, 2019. 3、「高齢者の権利
擁護 身体拘束廃止と虐待防止」『カイゴのチカラ』社会福祉振興・試験センター
No. 136, 2026. 4, p14-21 他。

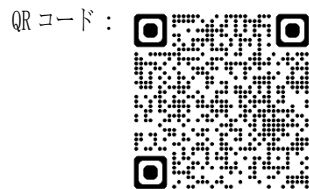
5 受講料 無料

6 申込期間 令和8年6月2日（火）9時00分～令和8年7月9日（木）17時00分

7 申込方法

当センターホームページ（各種研修情報>研修の開催情報>[令和8年度養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修](#)）に掲載の「研修申込フォーム」から必要事項をご記入の上、次の(1)～(3)のことに注意してお申し込みください。

URL：https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=196



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail/Yahoo!メール等)にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますので、ご注意ください。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。「11 問合せ先」までご連絡ください。

8 注意事項

- (1) 研修の開催数日前に、研修受講に必要な「研修招待メール」を申込時のメールアドレスに送信します。研修資料は各自でダウンロード・印刷の上、研修当日はお手元にご用意ください。
- (2) 当センターの許可なく第三者との「研修招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用する、録音・写真撮影・動画撮影・画面キャプチャーは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (3) 研修当日の様子は、録画や写真撮影を行い、当センター運営 SNS 等広報に使用する場合があります。

1 日目（オンライン参加）

- (1) 事前に別紙「オンライン研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。インターネット環境による通信不良や、サポートされていない環境等からの接続により受講が不十分となる場合は、当センターは一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- (2) カメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。
- (3) 事前の接続トライアルは実施しません。研修当日までに当センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和8年度養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修）に掲載の「Zoom ミーティング接続マニュアル」の確認をお願いします。

※Zoom のアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）

- WEB ブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、アプリからの参加を推奨します。参加前にアプリは最新バージョンにアップデートして下さるようお願いいたします。
- 次の URL またはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するかどうかセルフテストを済ませてから研修当日はご参加くださるようお願いいたします。URL : <https://zoom.us/test>

2 日目（会場参加）

- (1) 会場へのアクセスは次の URL（広島県医師会ホームページ）をご確認ください。専用の駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関もしくは近隣有料駐車場・駐輪場をご利用ください。 URL : <https://www.hiroshima.med.or.jp/ishikai/map/>
- (2) 会場室内で飲食は可能ですが、ごみは各自でお持ち帰りください。

▶ キャンセルの場合は、グループワーク編成の都合上、できるだけ早めに「11 問合先」までご連絡ください。

9 受講決定

研修申込フォームで定員に達した場合は、申込期限に関わらず締め切ります。研修申込後に自動返信メールが届き、当センターからの連絡が特にない方は受講できます。

10 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限り利用させていただきます。

11 問合先

広島県地域包括ケア推進センター（担当者：石川・藤原）

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目2-3 広島県医師会館4階

電話：(082) 569-6493

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合、件名に「R8 養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

令和8年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行うオンライン研修は、Zoom Meeting（以下「Zoom」という。）を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。
タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに適さない等の理由から使用を推奨しません。
(研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。)
- (2) 最新バージョンの Zoom アプリからの参加を推奨します。
次の URL で、Zoom アプリをダウンロード・インストールができます。ウェブブラウザや旧バージョンからの参加では、機能制限により受講が不十分となる場合がありますので、できるだけ最新バージョンの Zoom アプリから受講してください。
URL : <https://zoom.us/download>
- (3) Zoom アプリの更新情報
最新の更新情報は、[Zoom の公式サポートページ](#)から確認してください。最新バージョンに更新する方法は、推進センター主催研修「Zoom ミーティング接続マニュアル」に掲載しています。
- (4) Zoom アプリのシステム要件
最新のシステム要件は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows, macOS, Linux](#)」から確認してください。
- (5) 受信状況が良好な環境で受講してください。
インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom アプリの障害等により受講できない場合は、推進センターは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) 通信料は受講者の負担になります。
- (7) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、予めご了承ください。
- (8) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、予めご了承ください。

講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、予めご了承ください。

- (1) 研修資料は、各自、ホームページ等各研修で案内する方法からダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。
- (2) Zoom のセルフテストについて (お願い)
Zoom は次の URL もしくは Zoom アプリの設定で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認を済ませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

- (3) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp